

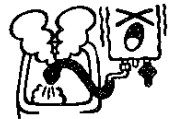
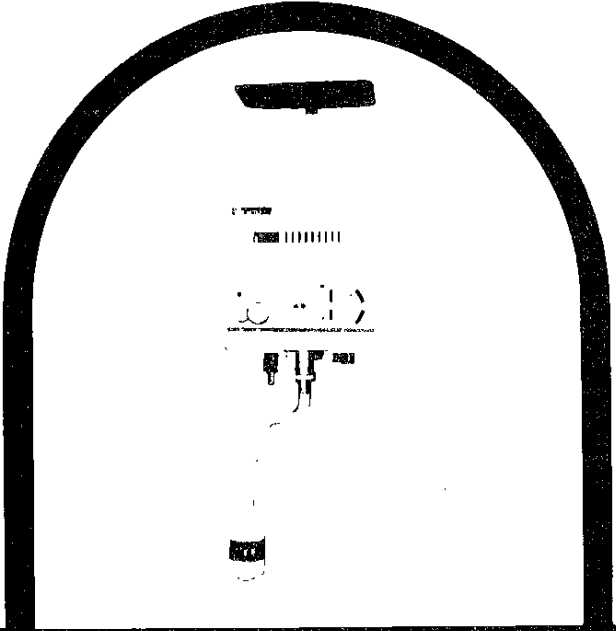


大阪ガス

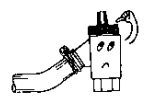
ガス湯沸器〈小型湯沸器〉

取扱説明書 **33-034型** (換気扇連動式)

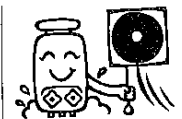
保証書付
法定型式・R5-21型



小型ガス湯沸器
での風呂給湯は
おやめください



ガス器具を
お使いになった
あとは必ず
ガス元せんも
閉める習慣を



ガス湯沸器
つけたその手で
ハイ/換気



ガス器具は
ガスの種類にあった
正しいものを

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

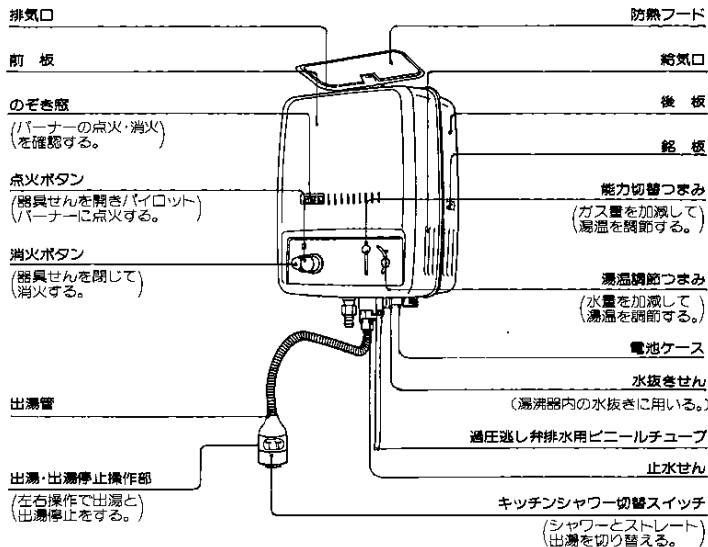
このたびは、大阪ガスのガス湯沸器をお求め
いただきありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書と別冊の工事説明
書をよくお読みのうえ、別添の保証書とともに
大切に保管してください。

もくじ

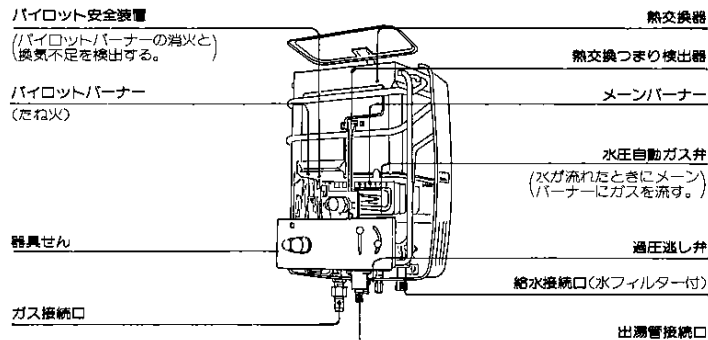
- 各部の名称と働き 2
- 特に注意していただきたいこと 3
- 湯沸器の設置 6
- 使用手順 7
- 使用時のご注意 10
- 日常の点検・手入れ 11
- 故障・異常の見分け方と処置方法 13
- 長期間使用しない場合 14
- アフターサービス 14
- 寸法図と仕様一覧表 15
- 特 長 16
- 別売部品の紹介 17
- 本製品と快適な暮らしのために 18

各部の名称と働き

外 観



構造(前板を外したところ)

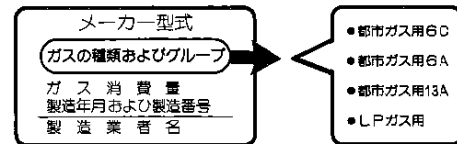


特に注意していただきたいこと

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

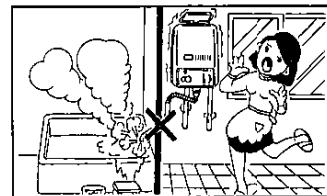
使用ガスについてのご注意

- 湯沸器(銘板)に表示してあるガスの種類およびガスグループ以外では使用しないでください。(銘板は器具右側面にはっています。)
- ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。



用途についてのご注意

- この湯沸器では、ふるへ給湯しないでください。
長時間使用で換気不足から不完全燃焼をおこし危険です。



使用上のご注意

1. ガス漏れ予防

- ゴム管はガス用ゴム管を使用してください。
ビニール管は弾力性がなく熱にも弱いので絶対に使用しないでください。
- ひび割れしたり、差し込み口がゆるんだゴム管は必ず取り替えてください。
古くなったゴム管は取り替えてください。取り替えの目安は約3年です。

特に注意していただきたいこと②

③使用後は消火ボタンを押し(器具せんが閉じます)、消火したことを確かめてください。

④お出かけや、おやすみになるときは、必ずガス元せんも閉じてください。

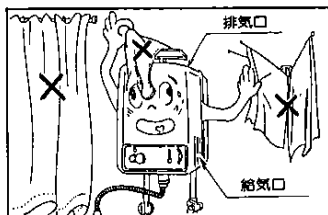
2. 火災予防

①湯沸器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。

②タオルやふきんなどを湯沸器の排気口の上にかぶせたり、給気口をふさいでりしないでください。

③棚の下など落下物の危険のあるところでは使用しないでください。

④火をつけたままのお出かけや、おやすみは絶対にしないでください。



3. やけどのご注意

①出湯、出湯停止時は出湯管が熱くなりますので、出湯・出湯停止操作部を持って操作してください。

②湯沸器使用中、使用直後はあつくなりますので、操作部以外には触れないでください。

③出湯するときは最初にお湯が出る場合がありますので、ご注意ください。

4. 飲用にお使いのとき

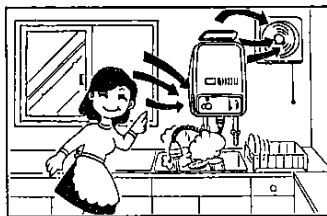
湯沸器内に長時間たまった水は飲用または調理に用いないでください。

5. 換気のご注意

①使用と同時に換気扇を回すなど換気にご注意ください。

(自動的に換気扇を回す「換気扇連動スイッチ」(別売)の利用をお勧めします。)

②換気せずに連続10分以上使用しないでください。特に冷暖房中は換気にご注意ください。



閉めきった部屋で長時間使用すると、空気中の酸素が減少して不完全燃焼起こします。(不完全燃焼防止装置が作動する場合があります。)

6. ガス事故防止

①ガス漏れに気付いたときは、すぐに使用をやめてガス元せんを閉じ、窓や戸を開けてガスを外へ出してから、お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社に連絡してください。

特に注意していただきたいこと③

②ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、換気扇など電気器具のスイッチの入・切や電源プラグの抜きさしをしないでください。
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

7. 異常時の処置

あわてずに消火ボタンを押し(器具せんが閉じます)、ガス元せんを開じてください。

8. 凍結についてのご注意

冬期、湯沸器内の水が凍るおそれのあるときは、凍結による湯沸器の破損を防止するために水抜きをしてください。(詳しくは次の「凍結防止・水抜き方法」をご覧ください。)

9. 日常の点検・手入れ

①日常の点検・手入れをしてください。(詳しくは11~12ページをご覧ください。)

②定期点検について (詳しくは次ページをご覧ください。)

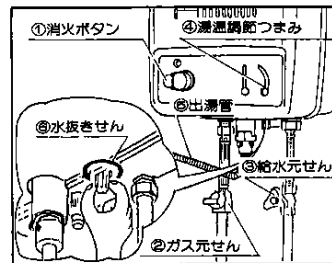
③故障または破損したと思われるものは使用しないでください。

不完全な修理は危険です。お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガスサービスショップもしくは大阪ガス支社にご相談ください。

凍結防止・水抜き方法

1. 凍結防止

冬、取付場所の温度が氷点下になるときは凍結のおそれがありますので、水抜きもしくは、出湯管から水を流し放しにするなどの凍結防止処置を行なってください。



2. 水抜き方法

①湯沸器の水抜き手順

- ①消火ボタンを押す。
- ②ガス元せんを開じる。
- ③給水元せんを閉める。
- ④湯温調節つまみを(低温)にする。
- ⑤出湯・出湯停止操作部を持って出湯管を前へ引き出し止水せんを開にする。
- ⑥水抜きせんを左に回して開ける。

②次にお使いになるまで、そのまましておいてください。

③再度ご使用になるときは、水抜きせんを閉め、給水元せんを開き、出湯管から水が出ることを確かめたあと、出湯・出湯停止操作部を持って出湯管を元へ戻し、止水してからにしてください。

特に注意していただきたいこと④

3. 出湯管から水を少量流し続ける場合

次の手順で行なってください。

- ①消火ボタンを押す。
- ②ガス元せんを開じる。
- ③湯温調節つまみを(低温)にする。
- ④出湯・出湯停止操作により止水せんを開にし、少量の水を流し放しにする。
1分間に牛乳びん1本程度、ただし特に寒い日は多目にしてください。
また、流量が不安定なことがありますので、30分ぐらい後にもう一度ご確認ください。

4. 凍結したとき

- ①凍結したときは、湯沸器に異常が生じる場合があります。凍結が解けたあと、水漏れや作動に異常がないか、注意してご使用ください。
- ②湯沸器や配管が破損し、高額な修理費用がかかる場合があります。(有料)

定期点検のおすすめ

毎日お使いいただいているガス湯沸器も、安心して末永くお使いいただくためには、定期的な点検とお手入れが必要です。

一般家庭用では2～3年に一度、専門家による分解手入れをお申し込みください。
お申し込み先……大阪ガスサービスショップ、大阪ガス支社

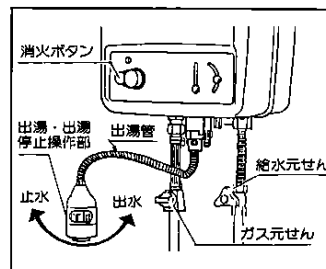
湯沸器の設置

湯沸器の設置について

- ①湯沸器の設置はお買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガスサービスショップもしくは大阪ガス支社に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。
- ②正しく設置されているか確認してください。
(詳しくは別冊の工事説明書をお読みください。)

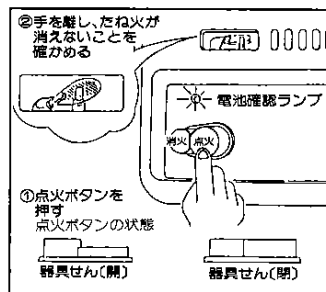
使用手順

点火前の準備と確認



- ①ガス元せんを開じた状態で出湯・出湯停止操作部を持って出湯管を前へ引き出して、出湯管から水の出ることを確かめてください。
確認したら、出湯・出湯停止操作部を持って出湯管を元に戻して水を止めてください。
- ②消火ボタンを押して(器具せんが閉じます)から、ガス元せんを全開にしてください。

点火



- ①点火ボタンを止まるまでいっぱい押ししてください。
電池確認ランプが点灯し、「パチパチ」と連続放電して、パイロットバーナー(たね火)に点火します。
- ②点火してから手を離してもパイロットバーナー(たね火)が消火しないことを確かめてください。

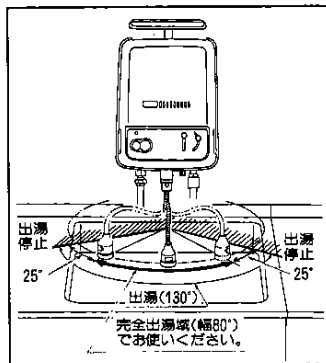
〈ご注意〉

- ①朝一番など点火しないときは、しばらく点火ボタンを押し続けてください。
長く時間を置いてご使用になるときはゴム管などに空気が入っています。
- ②手を離してたね火が消えるときは点火後も約15秒、点火ボタンを押し続けてください。
- ③出湯操作により水を流すと点火ボタンは押せません。
- ④点火ボタンを押しながら出湯操作により水を流すことはしないでください。
- ⑤点火操作後、たね火が消えた状態では出湯操作により水を流すことはしないでください。
水を流すと一時的ですがメーンバーナーより生ガスが出ます。このあとしばらく(約1分)は点火操作をすると爆発的に点火して危険です。

使用手順②

- ⑥点火ボタンを押したとき電池確認ランプが光らなくなれば、新しい電池と交換してください。(詳しくは12ページ「電池交換のしかた」をご覧ください。)

出湯・出湯停止



1. 出湯

出湯・出湯停止操作部を持って出湯管を前へ引き出してください。
メインバーナーに着火して出湯管よりお湯が出ます。

<ご注意>

たね火がついているのを確かめてから出湯操作をしてください。

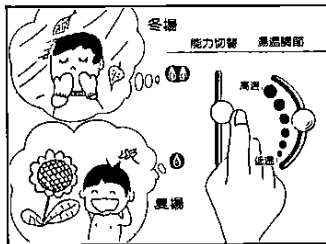
2. 出湯停止

出湯・出湯停止操作部を持って出湯管を元へ戻してください。
お湯が止まり、メインバーナーが消火します。

<ご注意>

- ①出湯・出湯停止のときは出湯管が熱くなりますので、出湯・出湯停止操作部を持って操作してください。
- ②出湯するときには、一時的ですが前に出ていたお湯より熱いお湯が出る場合がありますので、出始めのお湯にはご注意ください。
- ③出湯量を極端に絞ると、メインバーナーの炎が消えて、水が出てきます。
- ④出湯停止後過圧逃し弁排水用ビニールチューブから数滴水が出る場合があります。異常ではありません。

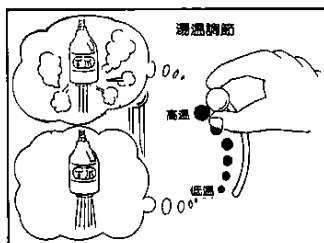
能力切替



- ①冬または高温水が必要なときは能力切替つまみを(冬)印に合わせてください。
- ②夏、水温が高くお湯が熱すぎるときは(夏)印に合わせてください。
能力切替つまみを(夏)印に合わせるとガス量は約70%になります。
少量でお湯を使うときには能力切替を(冬)にして、湯温調節で加減してください。

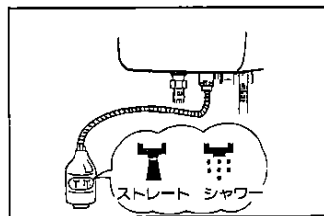
使用手順③

湯温・湯量調節



1. 湯温調節のしかた

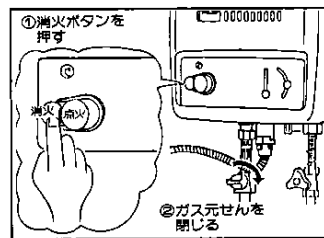
湯温調節つまみを(低温)から(高温)のお好みの温度に合わせてお使いください。
湯量は(高温)にするほど少なくなり、(低温)にするほど多くなります。
能力切替との組み合わせにより、適切な湯温・湯量調節を行なってください。



2. キッチンシャワーの使い方

キッチンシャワー切替スイッチの(シャワー)印を押すとストレート出湯に、(ストレート)印を押すとシャワー出湯になります。

消火



- ①消火ボタンを押してください。
器具せんが閉じ、パイロットバーナー(たね火)が消火します。
- ②ガス元せんも閉じてください。

断水時の処置

- ①断水のときは出湯・出湯停止操作部を持って出湯管を出湯停止位置に戻し消火ボタンを押してください。
- ②再度ご使用になる時は7ページの「使用手順」にしたがって操作してください。

使用時のご注意

安全装置が作動したときの処置方法

パイロット安全装置

- ①パイロットバーナー(たね火)の消火に気づいたときは、すぐに消火ボタンを押し、お湯(水)を出すのをやめてください。
- ②たね火が消えたときは安全装置が働いて自動的にガスが止まります。ただし点火操作で点火しなかったときと、たね火が消えたあと、しばらく(1分以内)は安全装置の作動が遅れます。安全装置が作動するまでの間に出湯操作をするとメインバーナーより一時的に生ガスが出ますので、このあと点火操作すると危険です。

〈ご注意〉

- ①点火操作は消火ボタンを押し水も止めて、しばらく(約1分)待ってください。
- ②使用中たびたび安全装置が作動するときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社に点検を依頼してください。

不完全燃焼防止装置

- ①湯沸器が不完全燃焼するような状態(部屋の換気不足や熱交換器のつまりなど)になってきますと、安全装置が働いて自動的にガスが止まります。
- ②消火に気づいたときは、すぐに部屋の換気を行なってください。消火ボタンを押し水も止めてください。

過熱焼損防止装置

- ①湯沸器を使用中、熱交換器の温度が異常に上昇した場合、安全装置が働いて自動的にガスが止まります。消火ボタンを押し、出湯・出湯停止操作部を持って出湯管を出湯停止位置に戻してください。
- ②再度点火操作をしても消火する場合、使用中たびたび消火する場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社に点検を依頼してください。

過圧逃し弁

- ①湯沸器内の水圧が異常に上昇したとき、過圧逃し弁が作動し湯沸器の損傷を防ぎます。この装置が作動し、水が吹き出して止まらないときは、お買い求めの販売店または、大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社に点検を依頼してください。
- ②出湯停止後過圧逃し弁排水用ビニールチューブから数滴水が出る場合があります。異常ではありません。

日常の点検・手入れ

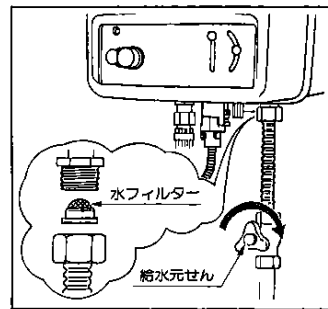
点検

- ①ゴム管が折れたり、ひび割れたりしていませんか。ひび割れたり、差し込み部がゆるんだゴム管は、必ず取り替えてください。ゴム管は、赤線まで差し込みゴム管止めでしっかり止めてください。
- ②ゴム管や接続部からガスが漏れていないか、ときどき石けん水などで点検してください。
- ③熱交換器のつまりやバーナー部のつまりはありませんか。不完全燃焼の原因になりますので、半年に一度程度は前板を外して点検してください。(前板の外し方は次のページをご覧ください。)熱交換器(排気口の内側)やバーナー部に白い粉やすすなどのつまりがあるときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社に掃除を依頼してください。(有料)
- ④使用中、不快なおいがしたり、炎に不ぞろいなどの異常のあるときは使用中止し、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスサービスショップもしくは、大阪ガス支社に点検を依頼してください。

⑤水フィルターの掃除方法

湯沸器だけの水の出が悪くなりメインバーナーに着火しないときは、水フィルターにゴミや砂がたまっています。次の手順で掃除してください。

- ①給水元せんを閉める。
- ②工具で給水接続管を外し、水フィルターを引き出し掃除をする。
- ③配管内のゴミを流してから、元どおりに取り付ける。



お手入れ

1. お手入れ

湯沸器外側の汚れはやわらかい布に台所用中性洗剤を付けてふき取ってください。金属たわし、スポンジたわし・みがき粉、シンナーなどは使用しないでください。

日常の点検・手入れ②

〈ご注意〉

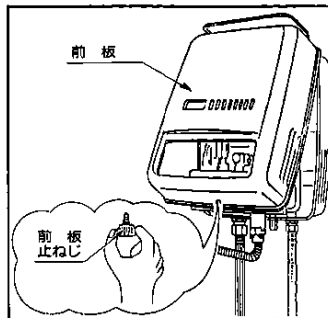
お手入れは、ガス元せん、給水元せんを開けて、湯沸器が十分に冷えてから行なってください。

2. 前板の外し方

① 次の手順で外してください。

- ① 前板下面中央の前板止めねじを外す。
- ② 前板の下部を少し持ち上げるように手前に引いて外す。

③ 取り付けは前板の上部左右を引っ掛けて、元どおりにしてください。



〈ご注意〉

湯沸器の内部は分解しないでください。

3. 電池交換のしかた

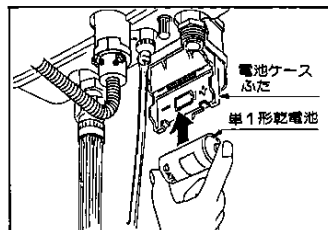
① 点火ボタンを押したときに、電池確認ランプが光らなくなれば、新しい電池に取り替えてください。

② 電池ケースのふたを開けて新しい電池と入れ替えてください。

電池は単1形乾電池(SUM-1/1.5V)です。

電池の入れ方には方向があります。

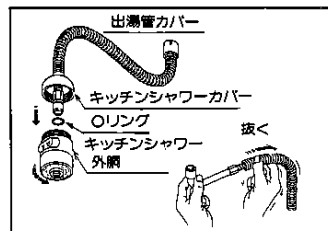
右が⊕側で左が⊖側です。



4. 出湯管カバーの掃除方法

① キッチンシャワー外網を左へ回わして外しキッチンシャワーカバーと中のリングを外せば出湯管カバーが抜けます。

② 台所用中性洗剤で汚れをふき取って出湯管カバーとキッチンシャワーカバーとリングを外網を元に戻してください。



故障・異常の見分け方と処置方法

● ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのまま使いにならず、直ちに使用を中止して十分な点検をお願いします。

現象 原因	原因										処置方法	お問い合わせの販売店・大塚ガス 専用番	
	パイロットバーナーが点滅する	点火ボタンの手を放すとガス元せんが閉まる	使用中にガス元せんが閉まる	湯沸器が点火しない	湯沸器が点火しにくい	湯沸器が点火しなくなった	湯沸器が点火しなくなった	湯沸器が点火しなくなった	湯沸器が点火しなくなった	湯沸器が点火しなくなった			湯沸器が点火しなくなった
ガス元せんの開け忘れ	●											消火ボタンを押してからガス元せんを全開にする	○
ガス元せんの開き不十分		●										点火するまで、点火ボタンを押し続ける	○
配管(ゴム管)内に空気が入っている・残っている	●											点火するまで、点火ボタンを押し続ける	○
ガス圧が適切でない			●									点検を依頼する	○
給水元せんの開け忘れ			●									給水元せんを開ける	○
湯沸器の水フィルターが詰まっている				●								水フィルターを掃除する 11ページ参照	○
水圧が適切でない				●								点検を依頼する	○
点火操作が適切でない	●											「使用手順 点火」 7ページ参照	○
能力切替・湯温調節の操作が適切でない						●	●					「使用手順 能力切替 湯温調節」8～9ページ参照	○
完全に消えない間に再着火させる								●				一度お湯を止めて、5秒ほど待って再出湯する	○
換気不足									●			使用中は必ず換気する	○
安全装置の作動			●									「安全装置が作動したときの処置方法」10ページ参照	○
電池が消耗している	●	●										電池を取り替える 12ページ参照	○
パイロットバーナーのノズルづまり		●	●									点検・掃除を依頼する	○
バーナー部のつまり						●	●					点検・掃除を依頼する	○
熱交換器のつまり								●	●			点検・掃除を依頼する	○
点火装置の故障	●											点検・修理を依頼する	○
器具せんの故障	●	●	●									点検・修理を依頼する	○
水圧自動ガス弁の故障				●						●		点検・修理を依頼する	○

長期間使用しない場合

- ① ガス元せんを開し、水抜きを行なってください。
- ② 電池を電池ケースより抜いてください。
乾電池の液漏れにより湯沸器をいためることがあります。

アフターサービス

サービス(点検・修理)のお申し込み

- ① 前のページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見て、もう一度ご確認ください。
- ② 確認のうえそれでも不具合な場合、あるいは不明な場合は、ご自分で修理なされないで、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。
- ③ アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。

(1) 製品名……ガス湯沸器(小型湯沸器)

(2) 品番……33-034型(ラベルは左側面部にはっています。)

(例)

(N) 33-034(U)

大阪ガス株式会社 06

(3) 現象……できるだけ詳しく

(4) 道順……できるだけ詳しく

転居される場合

- ① ガスの種類には都市ガスとLPガスがあり、都市ガスには14のガスグループの区分があります。ガスの種類およびガスグループの異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となります。
このときの調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。
- ② ガスの種類およびガスグループの異なる地域へ転居される場合は、転居先のガスを確認の上、もよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご相談ください。

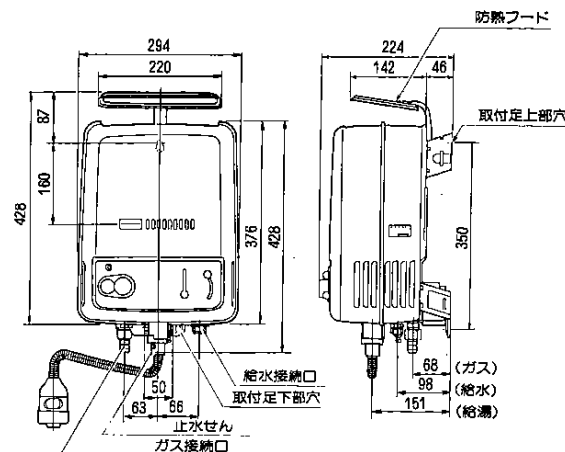
保証書について

- この湯沸器は保証書に記載のように、湯沸器の故障について修理いたします。
なお、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、詳しくは保証書をご覧ください。

寸法図と仕様一覧表

外形寸法図

(単位: mm)



出湯管は、付属品のほか別売部品で長さ600mmのものがあります。

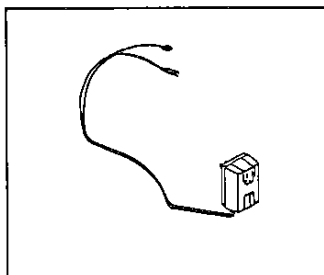
仕様一覧表

項目	型式	33-034型
種類	給湯方式	瞬間先止め式
	給排気方式	開放式
外形寸法		高さ428mm×幅294mm×奥行224mm
重量		6.7kg
接続	ガス	都市ガスφ13mm ゴム管径 LPガスφ9.5mm ゴム管径
	給水	15A(PT 1/2) TUねじ接続可能 15A(PF 1/2)
ガス消費量	都市ガス……9,900kcal/h	LPガス……0.81kg/h
出湯	25℃上昇	5.2ℓ/min
能力	40℃上昇	3.2ℓ/min
作動水圧		0.5kg/cm ²
点火方式		連続放電点火式
排気温度		260℃以下
安全装置		パイロット安全装置・不完全燃焼防止装置 過熱焼損防止装置・過圧逃し弁
付属部品		防熱フード(取付足付)・木ねじ(3本)・出湯管セット・ 出湯管ブッシュ止めネジ(2本)・過圧逃し弁排水用ビニールチューブ・ 止水位置表示カラー

特 長

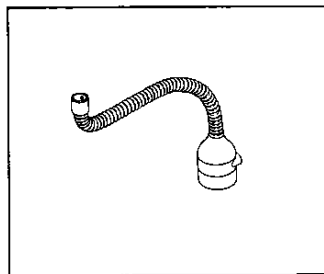
- 1** 出湯、出湯停止は出湯管をスイング操作
使用頻度の高い出湯・出湯停止機能を出湯部に設けました。操作は簡単、出湯・出湯停止操作部を持って出湯管をスイング操作するだけで出湯・出湯停止ができます。
- 2** 点火・消火はもちろんプッシュ・ボタン式
指1本でプッシュするだけです。クイックセッター付ですから簡単に瞬時にしかも確実に着火します。
- 3** 湯温調節はスライド・レバー式
お湯の設定位置がひとめでわかり、しかも操作が容易にでき湯沸器のぐらつきがありません。
- 4** 能力切替はレバー式
5号～3.5号まで無段切替が出来ますので夏でも適温でしかも経済的にお使いいただけます。
- 5** 不完全燃焼防止装置付
換気不足、熱交換気詰まりの場合、自動的に燃焼をストップさせる不完全燃焼防止装置付です。
- 6** キッチンシャワー付出湯管
キッチンシャワーで、食器洗いのお湯のとびちりもなくとても便利です。シャワーとストレートの切替は片手で簡単にできるシーソーボタン式です。
- 7** パイロット安全装置付
万が一パイロットバーナーが消えても自動的にガスが止まります。
- 8** 換気扇連動スイッチ検出部機構内蔵
換気扇連動スイッチを使用して換気扇と連動してお使いになれば便利でしかも安全です。
- 9** 電池確認ランプ付
電池確認ランプにより、電池の消耗がひと目でわかります。

別売部品のご紹介



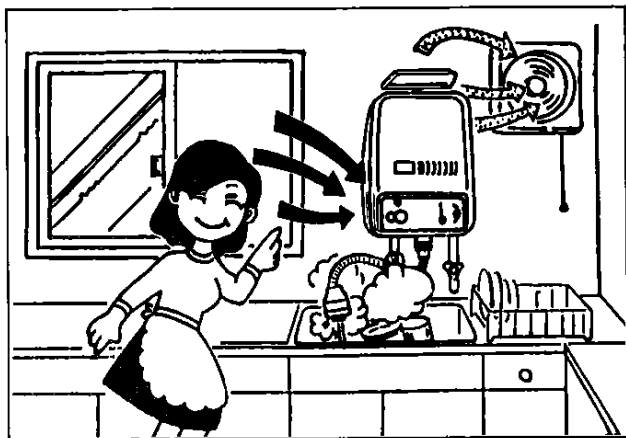
- 換気扇連動スイッチ
換気扇連動スイッチには95-205、95-210、95-210A、95-210Bがあります。

室内の換気をより確実にこなうために、便利な換気扇連動スイッチの設置をお勧めします。



- 出湯管セット
出湯管は、付属品400mmのほかにも長さ600mmがあります。

本製品と快適なくらしのために



お湯は暮らしのなかで精神的な豊かさを与えてくれます。ときには心までリフレッシュしてくれます。スイングタッチをお客様の台所快適プランにお役立ていただき本製品を正しく使って上手に節約してください。

おねがい

ガスくさいときはお部屋の元栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガス支社に連絡してください。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本社ガスビルサービスセンター	☎541 大阪市東区平野町5丁目1	☎大阪06(202)2221
南支社	☎567 大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪06(652)0001
北支社	☎532 大阪市淀川区十三本町3丁目6番35号	☎大阪06(501)1251
堺支社	☎590 堺市住吉橋町2丁目2番19号	☎堺0722(36)1131
北摂支社	☎599 高槻市藤の屋3番8号	☎高槻0726(71)0381
阪神支社	☎692 西宮市和上町4番11号	☎西宮0796(26)3101
東部支社	☎678 東大阪市鶴妻2丁目3番17号	☎河内0728(62)1131
京阪支社	☎678 枚方市西田宮町1番17号	☎枚方0720(41)1261
神戸支社	☎650 神戸市中央区相生町5丁目13番10号	☎神戸078(576)6231
京都支社	☎804 京都市中京区烏丸御池南屋町358	☎京都075(281)8151
奈良支社	☎831 奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良0742(44)1111
和歌山支社	☎840 和歌山市本町1丁目1	☎和歌山0734(31)2481
姫路支社	☎870 姫路市神屋町4丁目8	☎姫路0782(86)2221
東播支社	☎875 加古川市加古川町粟津29-1	☎加古川0784(21)1801
豊岡支社	☎868 豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡07662(3)2221
湖南支社	☎825 草津市追分町字瓦屋680の1	☎草津0775(62)5311
彦根支社	☎822 彦根市大東町12番11号	☎彦根0749(22)3131
(長浜営業所)	☎526 長浜市南興町3番4号	☎長浜07496(2)7171

その他サービスショップ

大阪ガス株式会社